

## 菅平高原スキー学校における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

### 【レッスン】

- ① インストラクターはマスクを着用もしくはネックウォーマーの類を口鼻まであげて着用する。
- ② レッソンの対象数はインストラクター1名に対して三蜜(密閉、密集、密接)回避を考慮した人数にする。
- ③ お客様およびインストラクターの立ち位置は、状況に応じて他の滑走者に対しての安全が確保されると思われる範囲で距離を保つ事を推奨する。
- ④ トレーンにおいては3m以上の間隔を保つ。
- ⑤ 初心者・初級者・子供へのレッスンにおいては、濃厚接触に対して更なる留意を行う。特に呼気に近づけない事に留意する。また、レッスンにおいて共有する用具等は留意事項を関係者と協議する。
- ⑥ 講習時間は、スキー場が混雑する時間帯とお客様の行動を分散できるように配慮する。
- ⑦ 教育旅行等(修学旅行)のグループレッソンは学校・主催者の意向に留意する。特に班人数等、先方への意向および予算の兼ね合いを考慮し、事前打ち合わせを実施する。

### 【検定】

- ① 監督機関の定める対策法を遵守して行う。

### 【屋内ミーティング】

- ① 三蜜(密閉、密集、密接)を避ける環境で行う。その環境が準備できない場合は屋内では行わない。
- ② 教育旅行等(修学旅行)においては、実施について学校・主催者の意向に留意する。